

実施報告書

申請事業の名称：人材育成交流支援

講習会等の名称：**FE-SEM**による観察の可能性とナノスーツ法の実技実習

- 【開催日】 : 平成 29 年 11 月 22 日 13 : 00~17 : 00
- 【開催場所】 : 千歳科学技術大学
(〒066-8655 北海道千歳市美々758-65)
- 【主催/運営者】 : 分子科学研究所 (大学連携研究設備ネットワーク) /大原三佳
- 【派遣講師】 :
- 【受講報告者】 : 北海道大学 松本 亜希子 技術職員
北海道大学 鈴木 啓太 技術職員
北海道大学 遠堂 敬史 技術職員
北海道大学 栗芝 綾子 技術職員
北海道大学 下田 周平 技術職員

【プログラム】

- ・ 11 月 22 日 (水)
 - 13 : 00~ 挨拶・趣旨説明
 - 13 : 05~ FE-SEM の紹介と特徴について (JEOL)
 - 14 : 30~ 参加者の持ち込み試料の測定と解析
 - 16 : 00~ FE-SEM のナノスーツ試料の測定実習
 - 17 : 00~ 終了



【報告】

- ・ FE-SEM の JEOL 講習会では全体の装置性能の話ではなく、専門的な検出器の性能及び測定モードの話が行われた。検出器や測定モードの詳細は受講したことがなくとても参考になった。特に GB モードの説明は今後の測定に役立つ。
- ・ 持ち込み試料の測定では最先端 FE-SEM(JSM-7800F)を利用しての測定になり、所持 FE-SEM(JSM-7400F)では測定しにくいサンプルでも FE-SEM(JSM-7800F)では綺麗に観察できており、性能の差がはっきりわかることが証明された。今後は高分解能を求めるサンプルは千歳科技大にサンプル測定依頼など検討する。

・ナノスーツ測定実習ではナノスーツのコーティング方法を学べた。コーティングは簡単にできるため、今後ナノスーツを利用することで、測定方法が広がりそうである。

以上